



令和4年(2022年)6月21日(火)

広島市安佐動物公園 管理課長：与倉

担当：企画広報係 梅田、川田 ☎082-838-1111

マンドリルの雄がやって来ます!

6月28日(火)にマンドリルの雄1頭(愛称:シンゴ)が豊橋総合動植物公園から来園します。マンドリルはIUCN(国際自然保護連合)「レッドリスト」において危急種(危急:Vulnerable VU)に指定されている希少種です。今回の搬入は、公益社団法人 日本動物園水族館協会 生物多様性委員会が定める本種の保存を目的とした繁殖計画により、当園の雌「アサマル」との繁殖を目指します。

1. 搬入日時

令和4年6月28日(火) 午前9時頃

- ※ 到着時間は搬出作業や道路の状況などにより前後します。
- ※ 到着の様子は撮影可能ですが、輸送箱に入っている動物を見ることはできません。
- ※ 当園で撮影した動画は提供いたします。

2. 搬入個体

愛称:シンゴ 雄

誕生日:平成29年(2017年)1月13日(5歳)

出生地:日立市かみね動物園

(2018年12月19日 豊橋総合動植物園へ移動)



マンドリルの「シンゴ」
(写真提供:豊橋総合動植物公園)

3. 公開について

来園後に1週間程度の検疫期間を経て、環境に慣れる時期を見計らいながら、一般公開を行います。公開時期については別途お知らせします。

4. マンドリルについて

アフリカ西部の熱帯多雨林にすみ、果実を中心に小動物も食べます。複数の雄と複数の雌で20~50頭、時には200頭を超えるグループを作ります。性成熟した雄の赤と青の派手な顔の様子がマンドリルの大きな特徴です。雌雄の体格差は大きく、雄の体重は30kgにもなり、類人猿を除くサル仲間では最大級です。

国内では、24園館で76頭(雄37頭、雌39頭 2020年12月末現在)が飼育されています。

開園時間 午前9時から午後4時30分まで(ただし、入園は午後4時まで)

入園料 大人510円、65歳以上・小人(高校生および高校生相当年齢)170円 ※中学生以下無料
※65歳以上の適用には公的証明書が必要

休園日 毎週木曜日(ただし祝日の場合は開園)